

評価事例 11

単 元 名	第6学年 Unit3 Let's go to Italy.
単 元 の 目 標	自分が調べたことをよく知ってもらうために、おすすめの国について、伝えようとする内容を整理した上で話すことができる。 「話すこと〔発表〕イ」
言 語 活 動	グループごとに旅行代理店を作り、担当する国を1つ決めて、学級の友達にその国の魅力を紹介する。おすすめの国を知ってもらうために、その国について、観光できる場所や食べられる物など伝えたいことを整理して発表する。発表する際は、各旅行代理店から1人ずつ集まってグループを作り、様々な国を紹介し合う。

評価の進め方

児童は、各旅行代理店から1人ずつ集まって4人のグループを作り、グループ内でそれぞれのおすすめする国を発表する。教員とALTは、発表の様子を見ながら評価をする。

評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
〈知識〉 国名や食べ物、様子などを表す語句や You can ～. It's ～. の表現について理解している。 〈技能〉 おすすめの国について、上記の語句や表現等を用いて、話す技能を身に付けている。	自分が調べたことをよく知ってもらうために、おすすめの国について、伝えようとする内容を整理した上で話している。	自分が調べたことをよく知ってもらうために、おすすめの国について、伝えようとする内容を整理した上で話そうとしている。



思考・判断・表現の判断基準

A：十分満足できる状況	「B」に加えて、既習の語句や表現を用いて、更に詳しく伝えるように話している。
B：おおむね満足できる状況	おすすめの国について、観光できる場所や食べられる物、感想を話している。
C：努力を要する状況	「B」を満たしていない。

評価例（S＝児童，T＝教員）

Aとなる例	Bとなる例	Cとなる例
China is a nice country. You can see the Great Wall of China. It's very long.① You can eat ramen. I like miso flavor.② It's delicious.	China is a nice country. You can see the Great Wall of China. You can eat ramen. It's delicious.	S: China is a nice country. You can see the Great Wall of China. You can eat ramen. ... T: 感想はありますか？ S: It ...
理由 おすすめの国について、観光できる場所や食べられる物、感想を話しているだけでなく、①It's very long.と情報を付け加えたり、②I like miso flavor.と自分の気持ちを付け加えたりして、更に詳しく伝えるように話している。	理由 おすすめの国について、観光できる場所や食べられる物、感想を話している。	理由 おすすめの国について、観光できる場所や食べられる物は話しているが、感想を話していない。そのため、おすすめする理由が十分に伝わらない。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 「C：努力を要する状況」と判断した児童に対する指導や支援については、「指導・支援アイデア集」を参照 </div>

指導のポイント

・グループごとに旅行代理店を作り、おすすめの国を発表することにする。発表に向けて、グループ内で発表の仕方を練習したり、ペアでおすすめの国を紹介したりするなど、スモールステップで活動を組み立てる。
 ・社会科の地図帳やタブレット端末、学校図書館等を活用し、おすすめの国について、調べ学習をする時間を設ける。